

群馬県で豚熱(CSF)の患畜を確認！

〔国内発生96例目〕

＜発生農場の概要＞

・所在地：群馬県前橋市 飼養状況：約8,700頭

＜経緯＞

- ・群馬県は、2月20日同県前橋市の農場において子豚の死亡の増加がみられる旨の通報があったため、当該農場に立ち入り、検査を実施
- ・県の検査により豚熱の疑いが生じたため、国の研究機関で精密検査を実施したところ、2月21日、豚熱の患畜であることが判明

＜野鳥・野生動物による侵入の防止＞

- ・畜舎には2cm角以下の網目の防鳥ネットを設置し、間隙を塞ぎましょう。
また、破損が見つかったら、直ちに補修しましょう。
- ・防鳥対策と同様、間隙を塞ぎ、ネズミの侵入を防止しましょう。
- ・ネズミを見つけた場合、その侵入経路を見つけ、捕獲装置の設置、殺鼠剤の使用により駆除しましょう。
- ・畜舎周辺、農場敷地周縁及び農場内道路へ消石灰を散布しましょう。
- ・畜舎の中に入ったら、すぐに扉を閉めましょう。
- ・県内でも、野生いのししから豚熱のウイルスが検出されています。
より一層の警戒をお願いします。

①早期発見・早期通報

②家畜飼養農場の防鳥ネット・防護柵等の再度の確認、
人・車両の出入りの際の

③農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底等による

農場へのウイルス侵入防止の徹底

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

野生動物対策



農場を囲う柵を設置するとともに、破損などがいないか定期的に点検。

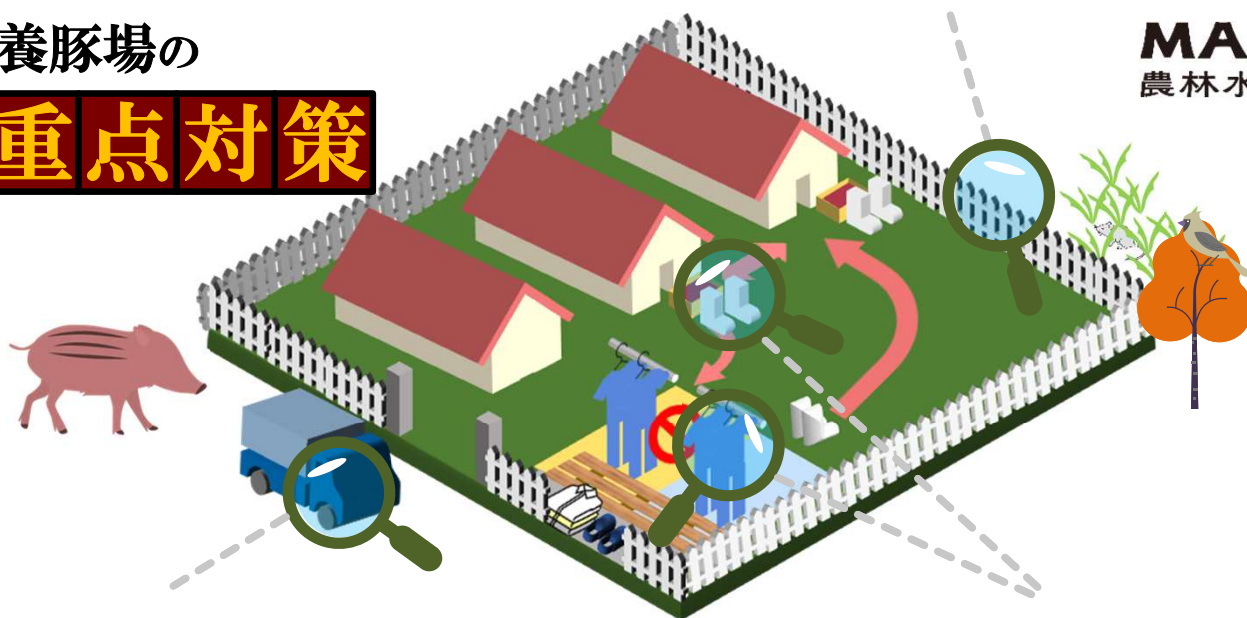
農場辺縁を含め敷地内の草刈りや枝の剪定を行い、野生動物が隠れる場所を作らない。

死亡家畜は野生動物を誘引しないよう適切に保管。

養豚場の

重点対策

MAFF
農林水産省



農場内や進入車両の消毒



畜舎周囲・農場外縁部に定期的に石灰を散布。

車両の洗浄・消毒も忘れない。
車体、タイヤ周りや溝の汚れを
しっかり落とす。

更衣・履き替えの徹底



洗浄・消毒された衛生的な衣服や
長靴を用意。

長靴は履き替えを徹底し、使用後は洗
浄してから消毒し、消毒薬は定期的、
または汚れた都度交換。